

韓日文化交流イベント特別上映会



韓日国交正常化
60周年記念

ちやわんやの はなし — 四百年の旅人 —

入場無料

事前予約
不要

日時：2025.5.8 (木) 13:00~ (開場12:30~)

場所：鞆交流館 ホール

〒720-0201 広島県福山市鞆町鞆423-1内 福山市役所鞆支所

来場記念
プレゼント
有り!

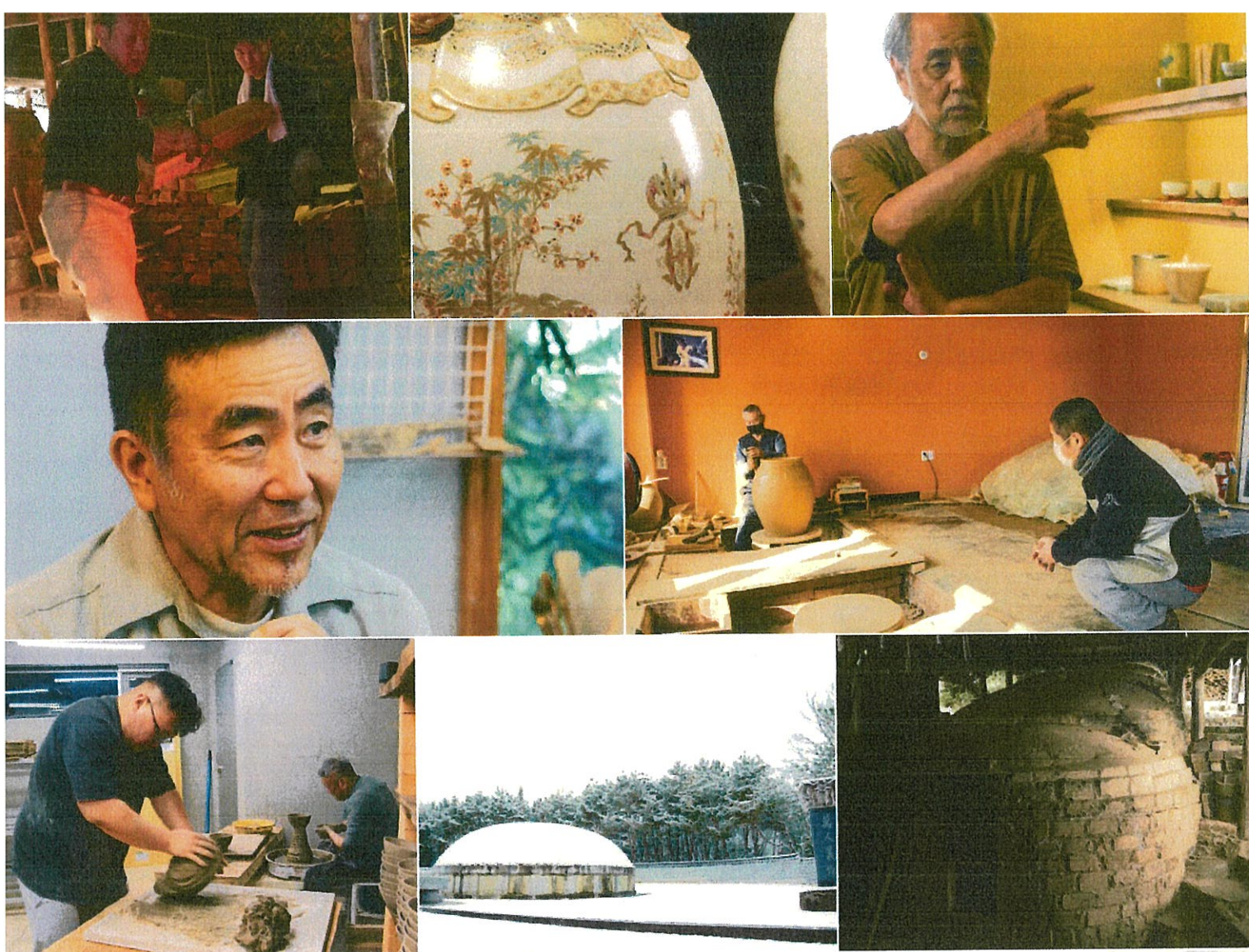
特別
ゲスト

映画上映後、特別ゲストトーク

本作企画・プロデュース：李 鳳宇、 出演：十五代沈壽官
進行：大塚大輔

主催：駐広島大韓民国総領事館 共催：福山市

お問合せ：駐広島大韓民国総領事館 TEL：082-505-2100~2101



トークゲスト

— 企画・プロデュース —

イ・ボンウ

李鳳宇さん

映画プロデューサー・企画者として、独立映画から国際共同制作まで幅広く手がけてきました。韓国映画『シュリ』『JSA』『スキャンダル』『殺人の追憶』などを日本で配給し、『月はどっちに出ている』（1993年）、『パッチギ!』（2005年）、『フラガール』（2006年）、『健さん』（2016年）など、国内外で250本以上の映画製作・配給を担当。物語を通じた心の交流を大切にし、韓日の映画文化の橋渡し役としても活躍しています。

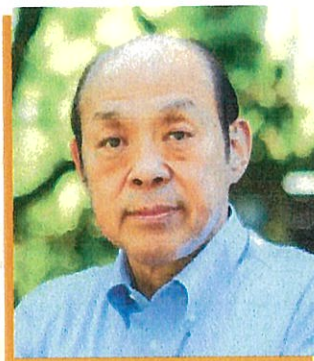


—— 出演 ——

ちん じゅかん

第15代 沈壽官さん

鹿児島・美山（みやま）で400年続く薩摩焼の窯元「沈家」の15代目。ルーツは16世紀末、朝鮮から渡ってきた陶工にさかのぼります。伝統の技を大切にしながらも、今の感性を取り入れた作品づくりで注目を集め、国内外で活躍中。韓日の文化をつなぐアーティストとしても知られています。



わたしたちは、故郷を想い〈未来〉を見つめる—

Story

朝鮮をルーツに持つ薩摩焼の名跡・沈壽官家の420年以上にわたる歴史を背景に、日本と韓国における陶芸文化の発展と継承の道のりをひも解いたドキュメンタリー。

1598年、豊臣秀吉の2度目の朝鮮出兵の際、多くの朝鮮人技術者たちが西日本の各藩に連れてこられた。それ以降、朝鮮をルーツに持つ薩摩焼、萩焼、上野焼などの陶工たちは、数々の苦難を乗り越えながら、その技術と伝統を現代に至るまで受け継いできた。薩摩焼の十五代沈壽官、萩焼の十五代坂倉新兵衛、上野焼の十二代渡仁といった陶工たちをはじめ、関係者・専門家などへのインタビューを通して、日本と韓国の陶芸文化の交わりの歴史を見つめ直し、伝統の継承とは何かを浮き彫りにしていく。